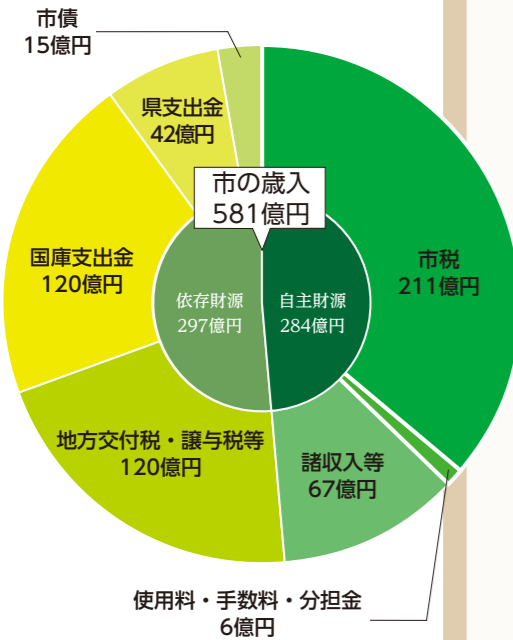


# 家計簿

どんな収入があったの？



- 市税** 市民の皆さんから納めていただいた税金(市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税等)
- 分担金・負担金** 市のサービス等を受ける人たちが負担したお金(保育料等)
- 使用料・手数料** 市営施設の使用料や住民票の写しの交付手数料等
- 繰入金** 市の基金から引き出したお金
- 繰越金** 前年度に残ったお金
- 譲与税・交付金** 国税・県税のうち市の分として譲与・交付されたお金
- 地方交付税** 国税のうち市の分として交付されたお金
- 国庫支出金** 国と市が共同で行う事業のために国が市に支出したお金
- 県支出金** 県が市に対して支出したお金
- 諸収入** 延滞金、預金利子、貸付金元利収入、雑入等
- 市債** 市が国や銀行から借りたお金

令和4年4月～令和5年3月の月平均家計

## 収入

項目	金額	前年度との比較
給与	409,500円	(+3,700円)
・基本給	190,700円	(+26,200円)
・諸手当	218,800円	(-22,500円)
貸したお金の返済金	800円	(±0円)
銀行からの借入れ	5,700円	(-3,700円)
<b>収入合計</b>	<b>416,000円</b>	

### 市民1人当たりの貯金残高\*

67,400円 (+15,100円)

※令和5年4月1日現在の住民基本台帳の人口(140,726人)を基に算出。

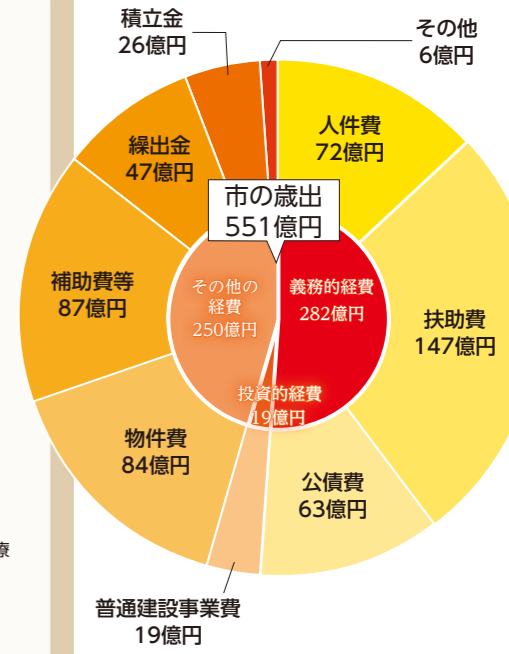
## 支出

項目	金額	前年度との比較
生活費計	234,200円	(+7,600円)
・食費	51,600円	(+2,300円)
・光熱費や通信費	60,000円	(+5,300円)
・家・車・家電の修理	17,200円	(-6,100円)
・家族の医療費	105,400円	(+6,100円)
家族への仕送り	96,600円	(-6,300円)
ローンの返済	45,000円	(+2,700円)
貯金	18,700円	(+800円)
<b>支出合計</b>	<b>394,500円</b>	(+4,800円)
<b>差額(収入-支出)</b>	<b>21,500円</b>	(-4,800円)

### 市民1人当たりのローン残高\*

331,000円 (-32,000円)

どんな支出があったの？



- 人件費** 市職員の給料や議員報酬等
- 物件費** 光熱水費、消耗品費、業務委託料等
- 維持補修費** 道路・公共施設を維持するために使ったお金
- 普通建設事業費** 公共・公用施設の新築・改修に使ったお金
- 扶助費** 生活保護、障がい者支援、医療費助成等、福祉に使ったお金
- 補助費等** 補償費、負担金、補助金等
- 繰入金** 介護保険や後期高齢者等、他の会計への繰入金
- 公債費** 市債の元金・利子や一時借入金の利子
- 積立金** 将来の財源変動に備えて積み立てたお金

去年と比べると家族の医療費が増えているね  
これからも増えそうだから切り詰めるところを考えないといけないなあ...

市民1人当たりのローン残高は昨年度よりも減っていますね！

銀行からの借入れが減ったわ！  
これからは借入れを少なくしていきたいところね

諸手当が減ってしまいましたね。少しでも収入が増える取り組みを考えていきたいですね

## こが家の家計簿とは

市の令和4年度一般会計決算を1年間の収入が500万円(1カ月当たりの収入が41万6,000円)の「こが家の家計簿」に例えて説明します。

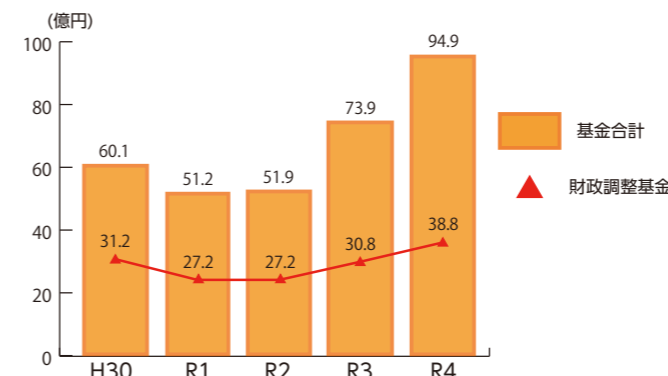
【問】 ☎財政課Tel.92-3111

【家族(7人)の構成】

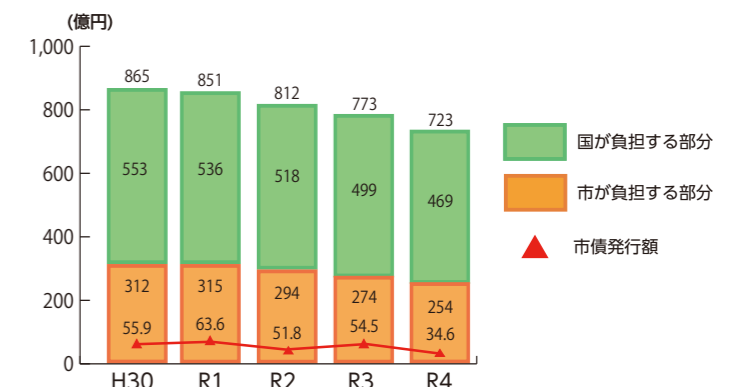
- ・毎日忙しく働くお父さんとお母さん
- ・1人暮らしをしている大学生のお姉ちゃん
- ・市内の小学校に楽しく通う僕と妹
- ・いつも優しいおじいちゃんとおばあちゃん



## 基金(貯金)残高



## 借入金(借金)残高 (特別会計・企業会計を含む)



## 令和4年度決算に基づく 特別会計・企業会計

### 特別会計の概要

特別会計(10会計)決算額を合計すると、歳入が290億8,433万3千円で前年度と比べて11億4,677万4千円(3.8%)の減少となり、歳出が287億2,385万6千円で前年度と比べて10億8,763万5千円(3.6%)の減少となりました。

会計名	歳入(A)	歳出(B)	差引額(A-B)
国民健康保険特別会計(事業勘定)	137億6,551万3千円	137億6,551万2千円	1千円
国民健康保険特別会計(直診勘定)	3,802万9千円	3,802万9千円	0円
古河福祉の森診療所特別会計	1億2,251万9千円	1億2,139万1千円	112万8千円
後期高齢者医療特別会計	17億4,517万円	17億4,395万2千円	121万8千円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	110億446万2千円	107億2,884万6千円	2億7,561万6千円
農業集落排水事業特別会計	8億6,844万5千円	8億5,065万5千円	1,779万円
ゴルフ場事業特別会計	9,841万8千円	9,486万6千円	355万2千円
古河駅東部土地区画整理事業特別会計	12億4,527万9千円	11億9,455万8千円	5,072万1千円
公共用地先行取得特別会計	1,423万5千円	1,423万5千円	0円
仁連地区新産業用地開発事業特別会計	1億8,226万3千円	1億7,181万2千円	1,045万1千円
合計	290億8,433万3千円	287億2,385万6千円	3億6,047万7千円

### 企業会計の概要

上下水道事業は法律で「地方公営企業」と位置付けされており、事業に必要な経費は、原則として水道料金や下水道使用料などの収入で賄う「独立採算の原則」に基づき運営されています。

会計名	収支(消費税込)	収入(A)	支出(B)	差引額(A-B)
水道事業会計	収益的	27億5,515万1千円	23億5,391万4千円	4億123万7千円
	資本的	5億5,087万円	13億8,495万円	△8億3,408万円
下水道事業会計	収益的	33億1,248万2千円	32億2,894万1千円	8,354万1千円
	資本的	16億1,643万2千円	25億4,008万1千円	△9億2,364万9千円

【問】 水道課(三和浄水場)Tel76-3780、㊟下水道課Tel76-1511

### 事業評価を実施しました

令和4年度に行った市の事業を対象に事業評価を実施しました。事業評価とは、事業の目的や効果の達成状況を基に指標を設定して評価を行うものです。

評価結果は市ホームページおよび㊟企画課で閲覧できます。

【問】 ㊟企画課Tel92-3111



## 令和4年度決算に基づき算定した 財政健全化判断比率

### 実質赤字比率

一般会計等の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

### 連結実質赤字比率

全会計の実質的な赤字額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

### 将来負担比率

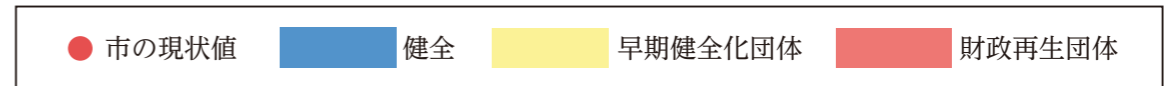
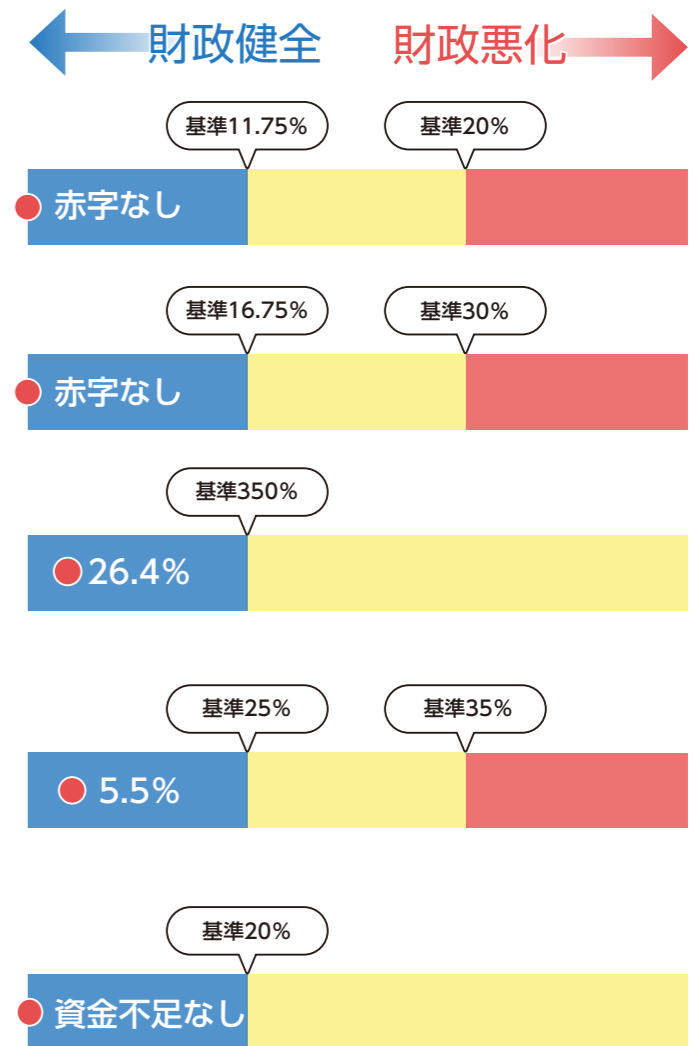
一般会計等が抱える実質的な負債の残額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

### 実質公債費比率

一般会計等の実質的な借入金の返済額が、標準的な収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです

### 資金不足比率

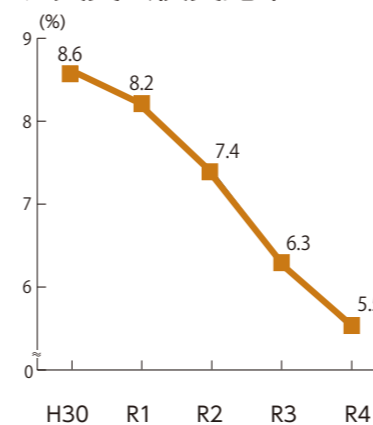
各公営企業会計の資金不足額が、料金収入に対してどれくらいの割合になるかを示すものです



### 【令和4年度決算に基づく現状値】

市の財政状況を表す現状値は、全て国の基準で「健全」とされる範囲内です。今後も、将来にわたって持続可能な財政運営を図っていきます。

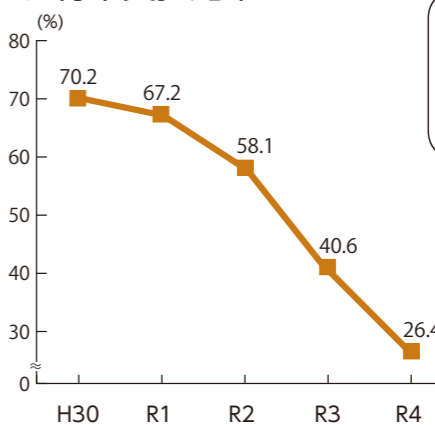
#### ▶ 実質公債費比率



市の実質的な借入返済額は減少傾向にあり、今後も減少する見込みです



#### ▶ 将来負担比率



返済により負債が減少しているため、将来負担する負債の割合も減少してきています

